

平成31年度 アクティブ・ワーキング研修【一般職員編】 ～ 一味ちがう若手・中堅になるために ～

- 1 目的 福祉職場の組織が活性化していくためには、何よりも職員一人一人が積極的(アクティブ)に取り組む姿勢を保持していくことが重要です。
この研修では、
①日常業務を振り返りながら現状を認識する
②なりたい自分に近づくための道しるべを探す
③やる気をコントロールし、日常で実行できる改善のヒントを学ぶ
ことにより、職員のやる気を高め、行動の変化を促し、新たな能力の発揮を図ります。
- 2 主催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 対象者 社会福祉施設・事業所・福祉法人の職員で入職後概ね3～10年の方(業種、職種不問です)
- 4 定員 70名 指定期限までの事前課題の提出を条件づけた先着順とします。
- 5 開催日 平成31年6月11日(火)
- 6 会場 富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 研修室602-604
富山市安住町5-21
- 7 受講申込方法、及び事前課題
研修効果を高めるため簡単な事前課題に取り組んでいただきます。
ホームページ(<https://www.toyama-shakyo.or.jp/tfcollege/class/>)の「21 アクティブワーキング研修」欄に掲載した「一般職員編事前課題」をダウンロードの上、E-mailに添付して5月16日(木)までに提出してください。
事前課題の提出とともに、別紙申込書に必要事項を記入のうえ、平成31年5月16日(木)までに、FAXでお申し込みください
- 8 事前課題の提出方法等
メール添付送信による。標題(タイトル)は、「事前課題 ○○」(○○は氏名)とし、事前課題ファイルを添付して、次のアドレスへ送信してください。
送信先 E-mail アドレス：college@wel.pref.toyama.jp
- 9 受講決定 平成31年5月24日(金)までに受講決定通知を発送します。
- 10 受講料 1名 7,000円(資料代含む)当日受付で現金でお支払いください。
- 11 その他
 - ・受講申込書にご記入いただいた個人情報は、福祉カレッジの研修事業以外の目的には使用しません。
 - ・受講申込書の提出があっても、事前課題の提出がない方は受講決定いたしません。

【お問合せ先】社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ教務課(田村)
TEL:076-432-6513 FAX:076-432-6516

アクティブ・ワーキング研修【一般職員編】研修プログラム

時 間	内 容	講 師
9:00～	受付	
9:25	オリエンテーション	
9:30	1【講義・ワーク】 はじめに～福祉職員に求められる能力	(株)インソース 酒井 衣子 氏 産業カウンセラー キャリア・コンサルティング技能士2級 心理相談員
10:00	2【講義・ワーク】 多面的に考える～立場を変えて考える ★業務経験の棚卸、現状認識 ・あなたが上司・先輩だったら あなたが後輩だったら ・自分を振り返る ・グループで共有～お互いの「得意なこと」「困りごと」	
11:30	3【講義・ワーク】 自己改革を徹底するためのモチベーション ★モチベーションコントロールを学び「自己改革意識」を芽生えさせる ・「折れない心」をつくる ・考え方と行動のパターン ・なぜアサーティブになれないのか ・得られるもの・失うものを理解する ・自分の良いところを素直に認める ・失敗してもすぐ「復活」する	
12:00	・なりたい職員像を考える	
＜昼食・休憩＞		
13:00	3【講義・ワーク】 つづき	
14:30	4【講義・ワーク】 現状に満足せず身の回りの改革に挑戦する ★「自己」の改革意識を「周囲」へ発信する ・小変活動への取組み 6つのルール ・身近な「もう少し」とその原因を考える ・他の業界だったらどうなるか？を考える ・「もう少し」をどう変えていくか？小変への取組み	
15:30	5【講義・ワーク】 「一人の取組み」を「組織の取組み」にする ・上司や同僚、後輩を巻き込む力 ・周囲を納得させるための目標設定 ・目標を達成するために必要な8つの観点	
16:10	6【講義・ワーク】 明日からの目標を考える	
～16:30	修了証交付	

※内容は一部変更になる場合があります。